まちのトピックス TOPICS

～下田のデキゴト～

5/24　寿大学開講式

高齢者を対象にした「寿大学」を開講（今年度の受講者 75 名）し、記念講演にて落語家　林家久三さんによる「交通安全落語」を開催しました。今後一年間を通して健康の増進や人間性の向上などを目標として学んでいきます。

5/27 ～　市内小学校運動会

市内複数の小学校で運動会が行われました。浜崎小学校では、青空のもと一生懸命頑張る子どもたちの姿に保護者は大きな拍手で応援をし、笑顔あふれる運動会となりました。

6/1　地域の安全のための備え

市消防団第４分団と団本部、訓練指導員らが外浦海岸で水防訓練を行いました。水害の時期に備え、海岸の砂を利用し 100 個の土のうを手際良い作業によりあっという間に作り上げられました。

6/1～30　第 52 回あじさい祭開催

あじさい群生日本一！およそ 300 万輪咲き誇るあじさい園。今回も多くの方々で賑わいました。園内には、群生地までの距離を示す看板や記念写真用にフォトフレームなど様々な装飾がされ、来園者を盛大に出迎えました。

6/11　事前復興まちづくりシンポジウム

被災後の地域の未来を、事前に考えて備えることの必要性や復興の過程で祭等の無形文化財が地域の人々の交流や生活再建の力になった事例などが紹介されました。市では「事前復興まちづくり」の取組を進めます。

6/17.18　全日本ライフセービング大会

白浜大浜で第３６回全日本ライフセービング種目別選手権が開催されました。大学生を中心に 500 名を超える選手が集まり、２日間に渡り日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

6 月のできごと

- 1～30 日　第 52 回あじさい祭
- 1 日　消防団水防訓練
- 2 日　下岡蓮杖翁顕彰慰霊祭
- 11 日　事前復興まちづくりシンポジウム
- 17～18 日　全日本ライフセービング大会
- 21 日　寿大学

地域子育て支援センター通信

問合せ先　地域子育て支援センター　☎㉗2200

8月の予定

５日(土)　開館日
10日(木)　わくわくタイム※午後閉館(清掃・消毒)
14日(月)　閉館
15日(火)　閉館
19日(土)　開館日
24日(木)　誕生会　10時30分～
25日(金)　わくわくタイム　プール遊び終了
　　※午後閉館(清掃・消毒)
28日(月)　発育測定・育児相談　９時～11時
　　保健師・栄養士来所
※予定は変更になることもあります。
詳細は支援センターまでお問い合わせください。

わくわくタイム

体育館で遊ぼう

水遊びのお知らせ

・水遊び期間　７月 12 日（水）～８月 25 日（金）
・持ち物　タオル・着替え・水遊び用パンツ
※天候や行事等により実施しない日もあります。

あちらこちらからセミの鳴き声が聞こえ、暑い季節がやってきました。熱中症予防のために室内でもこまめに水分補給を心がけ、戸外では帽子などで直射日光から身を守るようにしましょう。

子育て支援センターでは、水遊びをしたり自然の風を感じたりしながら夏を楽しんでいきたいと思います。休息、睡眠、そして夏バテしない食事に心がけ、元気に過ごしたいですね。どうぞ、支援センターに遊びに来てくださいね。

誕生会

赤ちゃんとママのふれあい

こんにちは、市長です
～ChatGPTと火の鳥～

「１９８４年」という小説がある。学生時代、ある先生から薦められた。その年がちょうど１９８４年だったこともあった。実際に書かれたのは１９４８年で、４と８を入れ替えて近未来を描いたＳＦ小説（Ｇ・オーウェル作）である。多分読んだと思うのだが、面白さがわからなかったのか、ほとんど記憶がない。

それから四半世紀ほどたった２０１０年頃、ある小説が大ブームになった。「１Ｑ８４」という村上春樹のベストセラーである。「１９８４年」をオマージュしたものだろうと思った私は、「１９８４年」を改めて読んだ。すると、今度はとても面白い。むしろ強い衝撃を受けたのだった。

ビッグブラザーと呼ばれる何ものかに人々が完全に支配され管理された社会（ディストピア）。中でも、今の薄型ＴＶのような大きなスクリーンで会話（というより監視）が行われるところなんて今日のデジタル社会を予言しているようでとても驚いた。

そして、そのときなぜか頭に浮かんだのが手塚治虫の「火の鳥」未来編だった。スーパーコンピューターに支配された未来都市ヤマトで、その命令どおり政府は核攻撃を敵の都市に決行する。ところが、なんと他の全ての都市も同時刻に核攻撃を行い、結局人類は全滅してしまう。間際に脱出した男が超性能ガラスドームに逃げ込むと、それは「生命」の研究に没頭している猿田博士の実験棟だった。

そこで彼らが生命や地球について語り合うシーンが圧巻である。それは科学技術の暴走を危惧し続けた手塚治虫の崇高なメッセージで、今なお胸に迫るものがある。

一方、デジタル化は人口減少社会の要請であり、ＣｈａｔＧＰＴ等の生成ＡＩ（人工知能）が急速に拡大している。

高齢者が多い下田市では、最新の超ハイテクと既にあるローテクをバランス良く組合せることが肝要と考える。